～個性あふれるホテルウエディングを実現する～

エピソードを大切にした二人のストーリー作りをサポート

格調高さや、ブランド力、きめ細かな対応で根強い支持を受けるホテルウエディング。形式にとらわれない、個性を重視したウエディングをかなえるために必要なことを、シェラトン都ホテル大阪セールス部 宴会予約　ウェディングデザイナーの平野陽子さんに聞きました。

シェラトン都ホテル大阪
平野陽子さん

入社1年目。「すべての新郎新婦が何でも打ち解けて話してくれるために、まず笑っていただけるよう、心掛けています。お二人の笑顔を見ているだけで、心からこの仕事を選んで良かったと思いますね」と話す平野さん。今年の11月に初めてコーディネートしたカップルが式を挙げるのだそう。「今から、号泣してしまいそうで…。私にとっても、一生忘れられない日になると思います」

形式にとらわれず、イメージを膨らませて

自分たちらしさを大切にした個性あふれる演出が主流になってきているホテルウエディング。

シェラトン都ホテル大阪、ウエディングデザイナーの平野陽子さんは「ホテルは、敷居が高いと思われ、型にはまったウエディングを想像しがちですが、〝これはできるかな…〟と思うことでも、まずは、遠慮せず伝えてみてください。最近は、プランの自由度が高まっているケースが多いんですよ」と話します。二人のリクエストで、電車の形のケーキを作ったり、フラワーシャワーを折り鶴にしたこともあったのだそう。

具体的なイメージがない場合でも、新郎新婦とデザイナーが、話し合ううちに、アイデアが出てくることも。「たとえば、サーフィンが趣味とうかがったら、お花を使って会場を海のイメージにと、おすすめしたり、〝明るい雰囲気の式場に〟というリクエストがあれば、光が反射するクロスや、新婦にティアラをおすすめしたり…」。ささいなことから、プランのイメージがグンと膨らむと言います。

ゲストに喜んでもらえる〝サプライズ〟も

また、ホテルならではの利点を生かし、ゲストに喜んでもらえるウエディングにするのも重要なポイント。

「遠方から来られるゲストが、ホテルにステイするなら、二人の思いを込めたお手紙などを、お部屋に置いておく、うれしい〝サプライズ〟も一案です」

こだわりの料理でゲストをおもてなしするのも大切。料理にも、希望があれば、リクエストしてみるといいそうです。

「実は、こだわりのポイントは、新郎新婦も、ホテルも同じ場合が多いんです。お二人の目線から、何でもご相談いただき、思い出に残るウエディングにしてください。どんなエピソードも聞き逃さず、お二人のストーリーを作れるようサポートしていきます」と話してくれました。

二人のこだわりをかなえる4つのポイント

個性あふれるウエディングにするためのポイントをピックアップ

■ささいなこともリクエストを
ホテルだからできないのでは…と思わず、遠慮せずに希望を相談してみて。

■二人の思い出の品を考える
二人の、出会いのエピソードや、共通の趣味などからイメージしたものをウエディングに取り入れ、個性をアピール。

■会場の雰囲気を想像してみる
具体的なアイデアがない場合は、「会場を明るくしたい」など、雰囲気を想像して。そこから、アイデアが生まれることも。

■料理にこだわる
コース料理に、オリジナルの一品を入れるなど、こだわりの料理やゲストの思い出に残るメニューを考える。

神聖な場所で思い出に残る挙式を

New plan

二人の絆物語

4月1日に〝都ホテル大阪〟からリブランドした、〝シェラトン都ホテル大阪〟。
10月7日（日）に、ブライダルフェアを開催し、注目の新プランを発表します。

シェラトン都ホテル大阪

幸せの日に確かめる大切なつながり

選べる要素がいっぱい 趣向をこらしたウエディングプラン

伝統とモダン、格調高さと親しみやすさが溶け合う「シェラトン都ホテル大阪」。近鉄上本町ターミナルに隣接し、地下鉄やJR鶴橋駅にも近いアクセスの良さが特徴です。

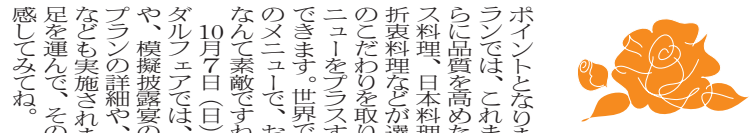
同ホテルが、ウエディングに提案するのが〝きずな〟。二人を育ててくれた家族や、一緒に過ごした友人、そして新郎新婦…。お互いの〝きずな〟を大切にした新プランを10月7日（日）に発表します。

「二人の絆物語」と題した新プランでは、自然光あふれる「オラシオン」、15mのバージンロードがある「グレースホール」の2つのチャペル、神殿「福寿殿」から、挙式スタイルが選べます。バンケットもゴージャスなシャンデリアが輝く会場から、アットホームなスペースまで、人数や、雰囲気に合わせ、多彩にスタンバイ。

また、メイン装花やキャンドル、贈答用花束などがパッケージになった、フラワーコーディネートは、格調高い「フーブル」や、大人の雰囲気あふれる「フェミニン」、シックで洗練された空間「モダン」などの7つの演出が。晴れの日をより美しく彩ってくれそうです。

スタート地点に立つ二人にとって、ゲストとの〝きずな〟は、大切にしていきたいもの。おもてなしの料理のクオリティーも重要なポイントとなります。同プランでは、これまでよりさらに品質を高めた、フランス料理、日本料理、和・洋折衷料理などが選べ、二人のこだわりを取り入れたメニューをプラスすることもできます。世界で一つだけのメニューで、おもてなしなんて素敵ですね。

10月7日（日）のブライダルフェアでは、模擬挙式や、模擬披露宴のほか、新プランの詳細や、料理展示なども実施されます。ぜひ足を運んで、その魅力を体感してみてね。



シェラトン都ホテル大阪、2008年のウエディングシンボルデザイン。オレンジ色のバラの花言葉は、「きずな」

Bridal fair

10/7（日） 午前11時～午後6時

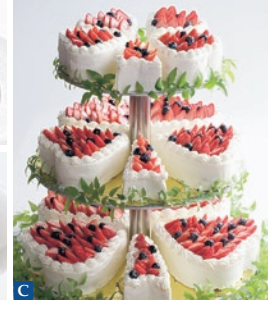
- ■新プラン「二人の絆物語」発表
- ■模擬挙式　■模擬披露宴
- ■会場コーディネート
- ■新プラン料理展示

※先着ペア30組にランチ無料招待（要予約）

そのほかのブライダルフェア
9/30（日）、10/8（祝・月）、14（日）、20（土）、21（日）
午前11時～午後5時

A

D



C

B

A家族との〝きずな〟をかみしめて　B自然光があふれるチャペル「オラシオン」　Cゴージャスなケーキの演出も盛り上がる一幕　Dシェフが心を込めて作る料理

応募締め切り　10/12（金）

Wedding Designerと一緒に作る オリジナルコースメニュー 体験試食プレゼント

新婦の自慢料理や二人の思い出の料理など、ひと品をコースに組み込んで、世界に一つだけのウエディングメニューを作ってみませんか？

シェラトン都ホテル大阪では、ウエディングのトレンドを熟知したプロフェッショナルスタッフ「Wedding Designer　ウエディングデザイナー」と相談しながら、希望の料理をシェフのアレンジでコースメニューに仕上げることができます。

今回、このオリジナルコースメニューの体験試食を、抽選でシティ読者2組にプレゼント（受け付け代行シティリビング）。結婚を考えている人は、ぜひ申し込んでみて。

【応募方法】
インターネット　http://www.citywave.com/osaka/miyako/の応募フォームから。
シェラトン都ホテル大阪で
10月7日開催のブライダルフェア時の応募BOXへ。（所定の応募用紙あり）
応募締め切り　10月12日（金）午前10時
当選発表　10月19日（金）以降
応募メニュー例　新婦自慢の一品、得意料理、新郎の故郷の郷土料理、新婦が初めて新郎に作ってあげた料理、二人のデート時の思い出の料理、代々受け継がれている家庭料理など。

※当選はホテルから直接連絡。当選者には後日指定する日時にホテルで簡単な打ち合わせをします。また、当選者本人と同伴者、計2人を、体験試食会に招待。打ち合わせ～試食会までの一連の流れを取材撮影し、後日シティリビング紙面で掲載します。同意の上応募を。応募者の個人情報は、当選者への通知のみに使用します。

応募フォーム
http://www.citywave.com/osaka/miyako/

【予約・問い合わせ】　午前9時～午後8時受け付け
☎0120（770）385　☎06（6773）6478
http://www.miyakohotels.ne.jp/osaka/